記者発表資料

令和　２年１０月２９日
酒田河川国道事務所
山　　形　　県
酒　田　市　・　遊　佐　町

《 E7 日本海沿岸東北自動車道》

国道７号の津波浸水エリアを回避
日本海沿岸東北自動車道「酒田みなとIC～遊佐比子IC」間が
令和２年１２月１３日（日）１５時に開通

国土交通省が事業を進めてまいりました日本海沿岸東北自動車道（酒田みなと～遊佐）のうち、酒田みなとIC～遊佐比子IC間 延長5.5ｋｍが令和２年１２月１３日（日）１５時に開通することとなりましたので、お知らせします。また、以下のとおり開通式典を開催します。

＜今回の開通による主な整備効果＞
○信頼性の高い道路ネットワークを形成
○輸送効率化による地域産業の支援
○環鳥海エリアへのアクセス性向上により観光を支援

■開通式典

開通式典について、新型コロナウィルスの感染拡大防止の観点から、一般の方の参加を取りやめ関係者のみで行うこととします。

１）日時：令和２年１２月１３日（日）１１時３０分～
２）場所：酒田市藤塚　地内　酒田みなとIC北側（別添：会場案内図参照）
３）主催：山形県・酒田市・遊佐町・国土交通省東北地方整備局
４）次第：あいさつ、来賓祝辞、お礼の言葉、テープカット、くす玉開披、通り初め等

また、今回の開通に関連してインターチェンジ名称が決定しましたので、併せてお知らせします。

遊佐比子インターチェンジ ←（仮称）遊佐比子インターチェンジ（今回開通区間）
遊佐菅里インターチェンジ ←（仮称）遊佐十里塚インターチェンジ（令和５年度開通）
遊佐鳥海インターチェンジ ←（仮称）遊佐鳥海インターチェンジ（令和５年度開通）

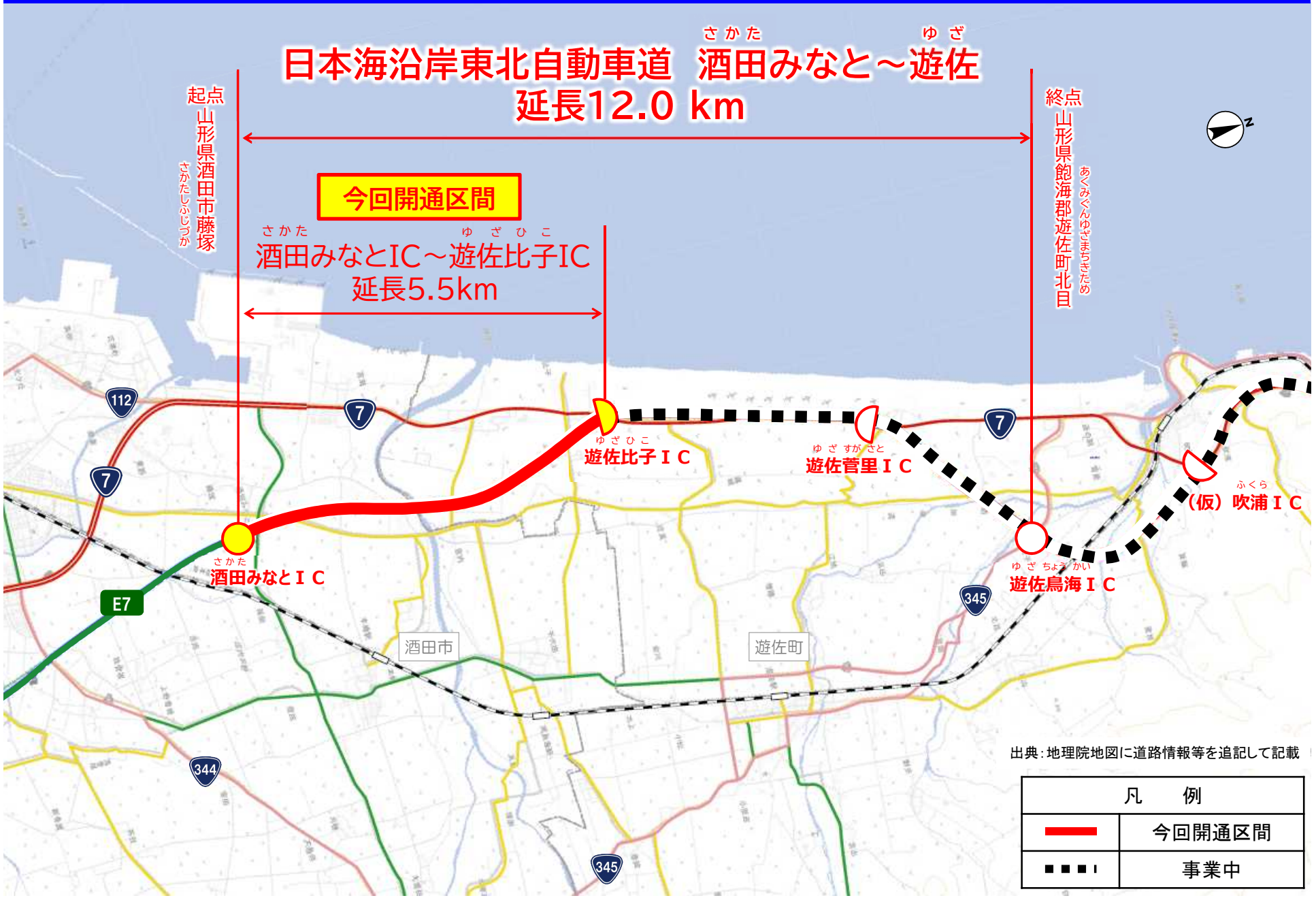
※インターチェンジ名称については、地元自治体の意見を反映し決定しています。

・今回開通する区間は、無料で通行できます。
・今回開通する区間は自動車専用道路となりますので、歩行者、自転車、軽車両、125cc 以下の二輪車は通行できません。
・開通待ちの路上駐車は、通行の妨げになりますので、ご遠慮願います。
・お車でお越しの来賓及び報道関係の方は「別紙：式典会場案内図」を参照ください。
・報道関係者の方は、別添「送信票」による事前申し込みをお願いします。

記者発表先：山形県政記者クラブ、酒田記者クラブ、鶴岡記者会

問い合わせ先
国土交通省　東北地方整備局　酒田河川国道事務所　電話：0234-27-3331
副所長（道路担当）　石井　宏幸　（内線205）

位 置 図


日本海沿岸東北自動車道 酒田みなと～遊佐
延長12.0 km
起点
山形県酒田市藤塚
終点
山形県飽海郡遊佐町北目
今回開通区間
酒田みなとIC～遊佐比子IC
延長5.5km
遊佐比子ＩＣ
遊佐菅里ＩＣ
（仮）吹浦ＩＣ
酒田みなとＩＣ
遊佐鳥海ＩＣ
E7
112
7
344
345
酒田市
遊佐町
出典：地理院地図に道路情報等を追記して記載
凡　例
今回開通区間
事業中

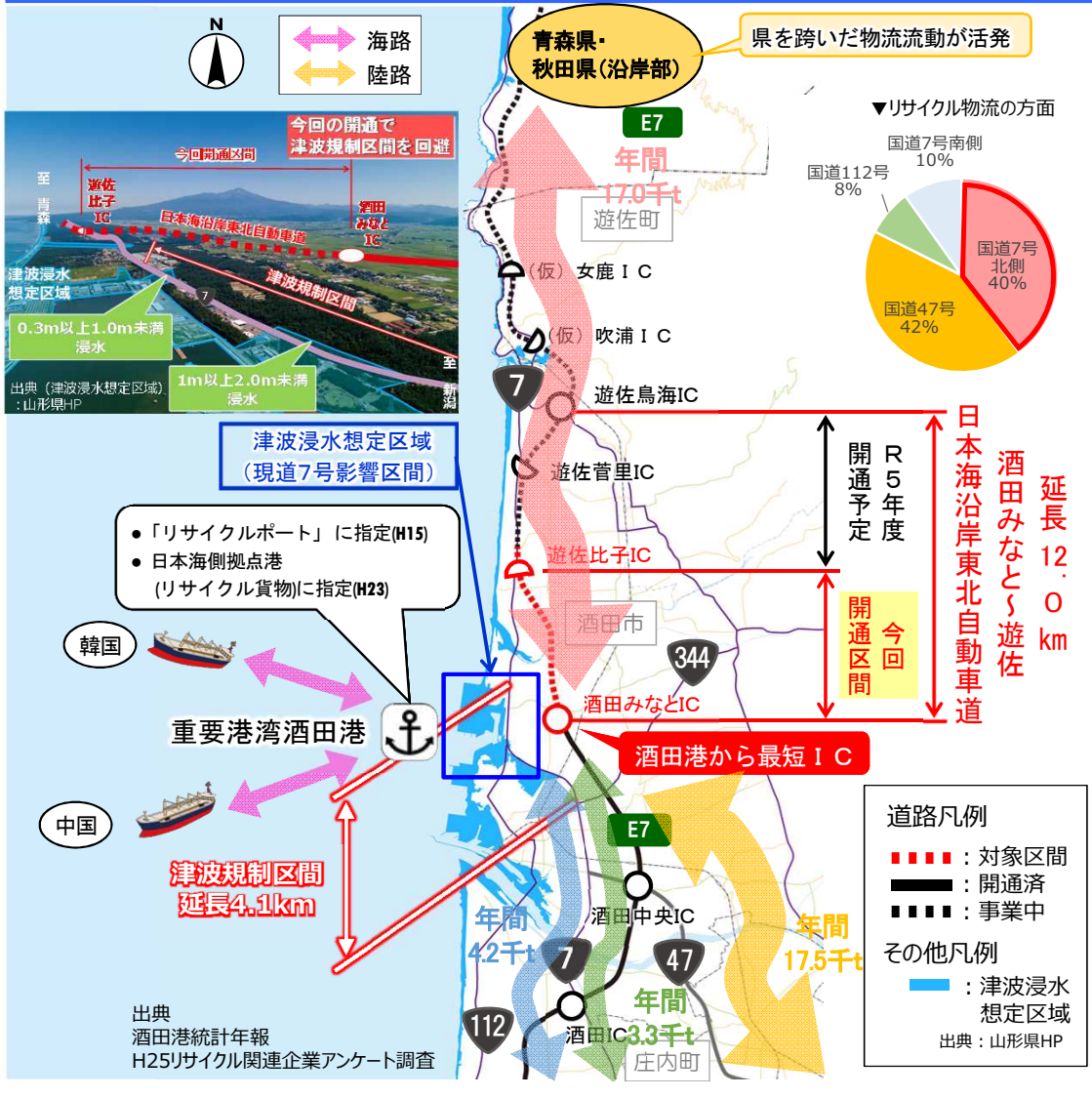
信頼性の高い道路ネットワークを形成し物流効率化を支援

◆日沿道の整備により、酒田港からの高速ネットワークが北側へ延伸し物流の効率化が図られるとともに、現国道7号の津波規制区間を回避した信頼性の高い道路ネットワークが形成され、地域産業の活性化を支援

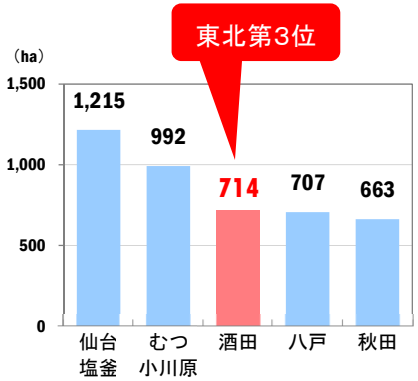
◆重要港湾である酒田港（臨港地区規模東北第３位）では港の機能強化、周辺の道路整備とともに年々コンテナ貨物取扱量が増加

◆また、酒田港はH15年の「リサイクルポート」の指定以降、リサイクル関連企業の立地も増加（指定後2.5倍に増加）

■ 酒田港関連の物流流動

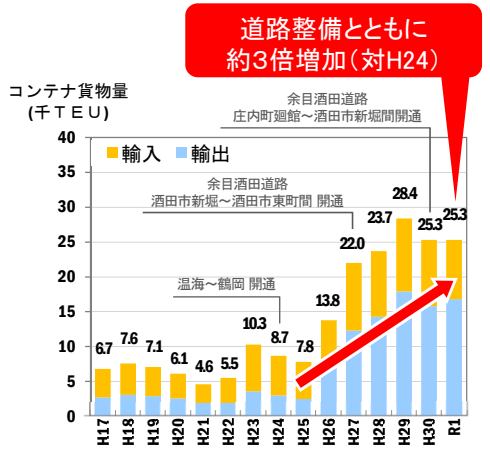


■ 臨港地区の規模（東北地方）



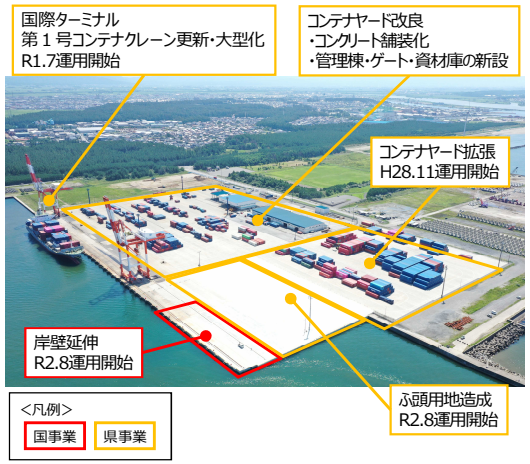
出典：国土交通省港湾局
※H29時点

■ 酒田港コンテナ貨物取扱貨物量

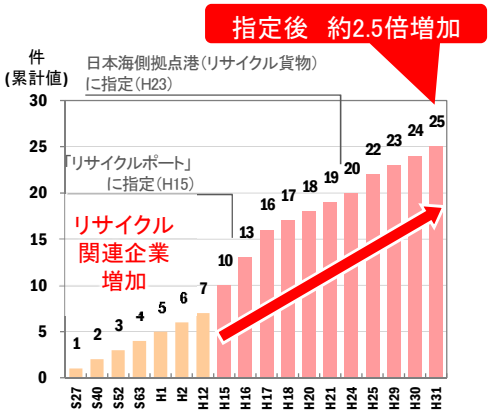


資料：山形県HP

■ 酒田港の機能強化



■ 酒田港背後地における リサイクル関連企業の立地件数

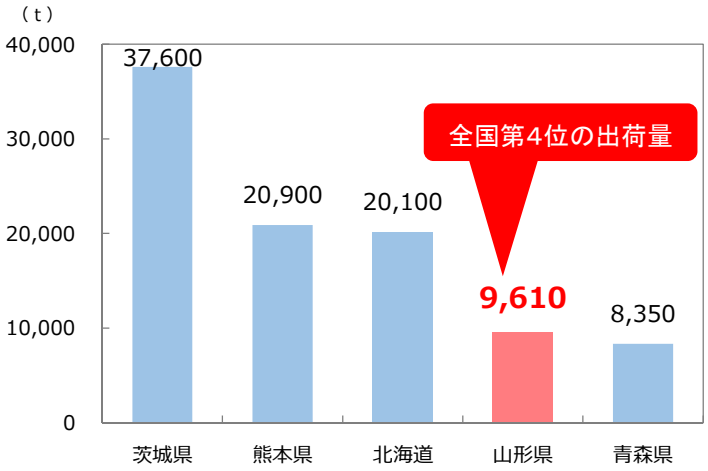


出典：酒田市資料

輸送効率化による地域産業の支援

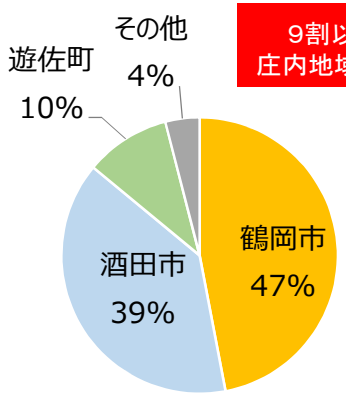
◆山形県のメロン出荷量は全国第４位で、９割以上を庄内地域で生産
◆『庄内砂丘メロン』は平成10年にオリジナルブランド化され、地域の主要産品として約8割を東京・大阪・仙台など県外へ出荷
◆日沿道の整備により、遊佐町からの速達性、安定性が向上し、輸送効率化による地域産業の振興を支援

■ メロンの出荷量トップ５



出典：作物統計調査（H30）

■ 県内生産地のシェア

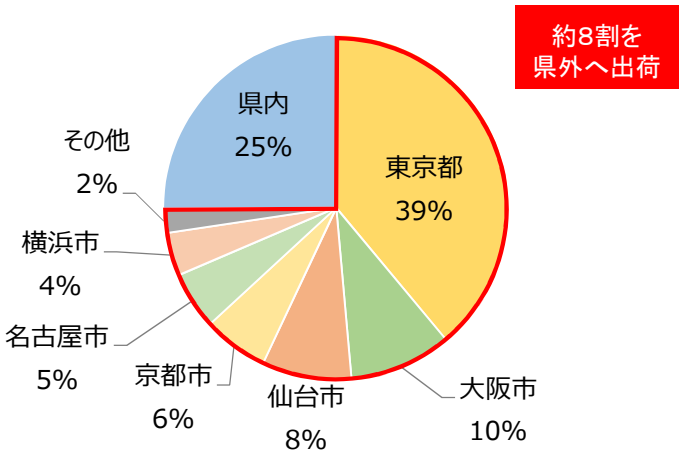


出典：農林業センサス（H25）

■ 庄内砂丘メロン

出典：JA鶴岡HP

■ 庄内砂丘メロンの出荷先（R1）



出典：令和２年度「庄内砂丘メロン産地強化プロジェクト」チーム会議資料より

《利用者の声》

- 高額となる果物類はカーブや急勾配が少ない高速道路を利用することによって荷崩れによる傷みの軽減に期待できる。
- 高速道路がつながることによってドライバーの拘束時間を軽減できる。

（JA庄内みどり（R2.10））

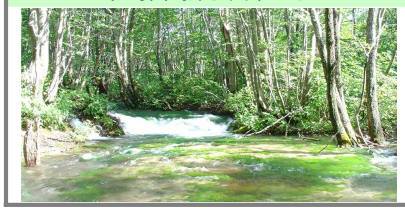
環鳥海エリアへのアクセス性向上により観光を支援

◆山形・秋田県境地域では平成28年に鳥海山・飛島ジオパークとして認定されたなど観光地が多く存在（ジオサイト数東北第3位）
◆酒田港ではH29年に外国クルーズ船が初寄港して以降、寄港回数が増加しており、外国人観光客数も増加傾向
◆日沿道の整備により、環鳥海エリアへのアクセス性向上に期待の声

■ 酒田港周辺の観光地と、クルーズ船オプショナルツアー流動

九十九島

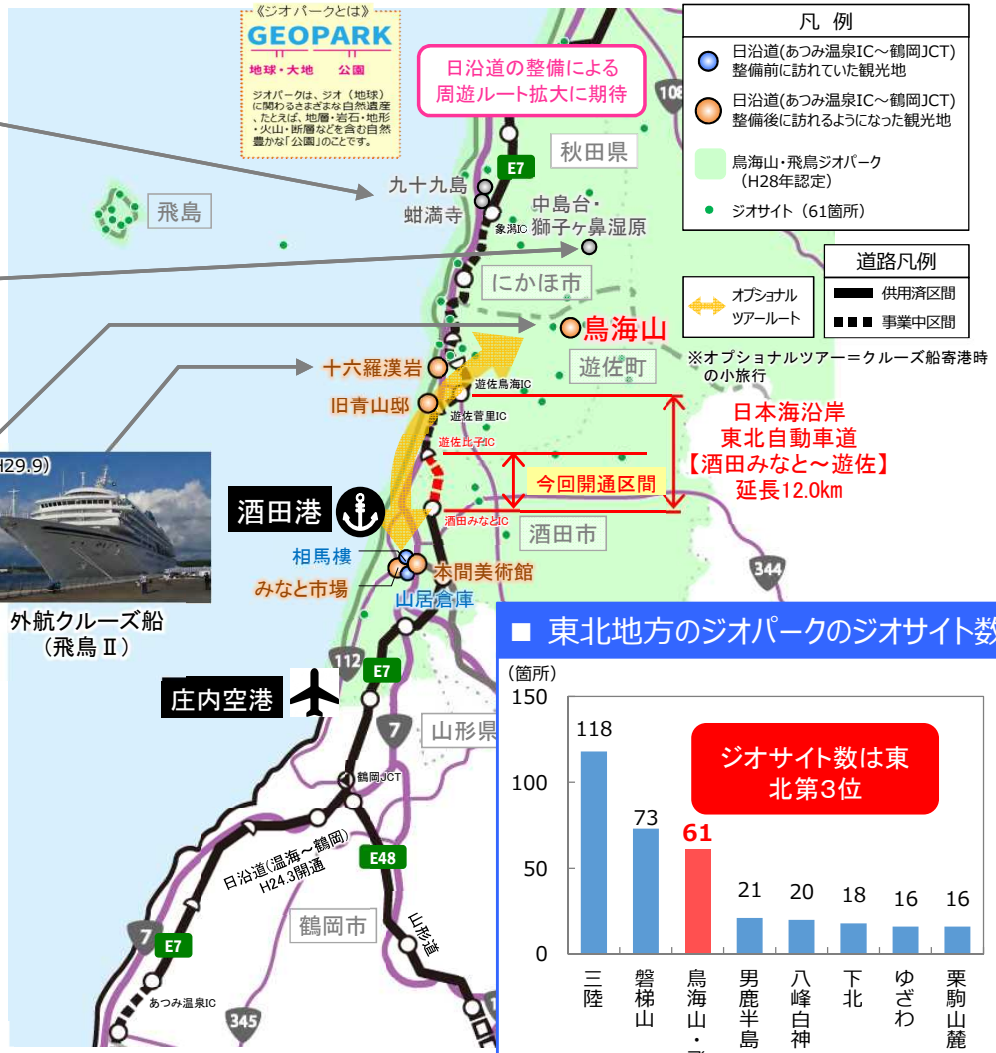
中島台・獅子ヶ鼻湿原



鳥海山　入込客数：23.9万人

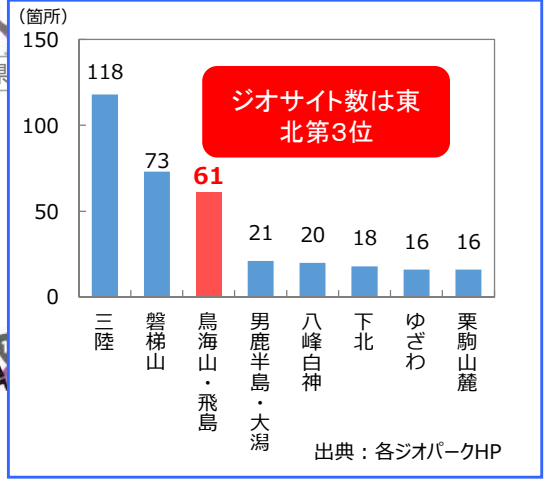
十六羅漢岩
入込客数：21.2万人

出典）・日沿道整備前：にっぽん丸オプショナルツアー（H17.9.17）
・日沿道整備後：飛鳥Ⅱオプショナルツアー（H27.8.29）
・ダイヤモンド・プリンセスオプショナルツアー（H30.7.17）
・H30年度山形県観光統計
※周遊範囲：各日程のツアーで訪れる観光地のうち、酒田港から離れた観光地を結んだもの



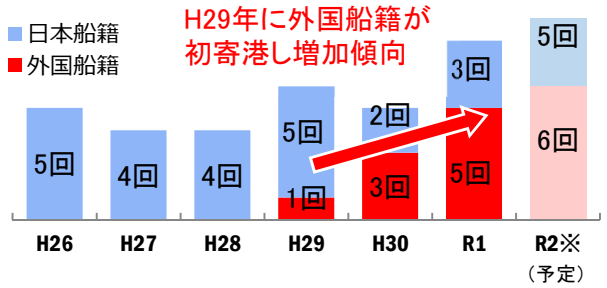
写真出典：鳥海山・飛島ジオパーク推進協議会

■ 東北地方のジオパークのジオサイト数



出典：各ジオパークHP

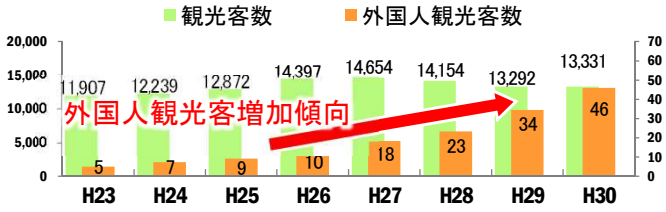
■ 酒田港へのクルーズ船寄港回数



出典：酒田港湾事務所

※R2はコロナウイルスの関係により運行中止

■ 庄内地域の観光客・外国人観光客数(千人)



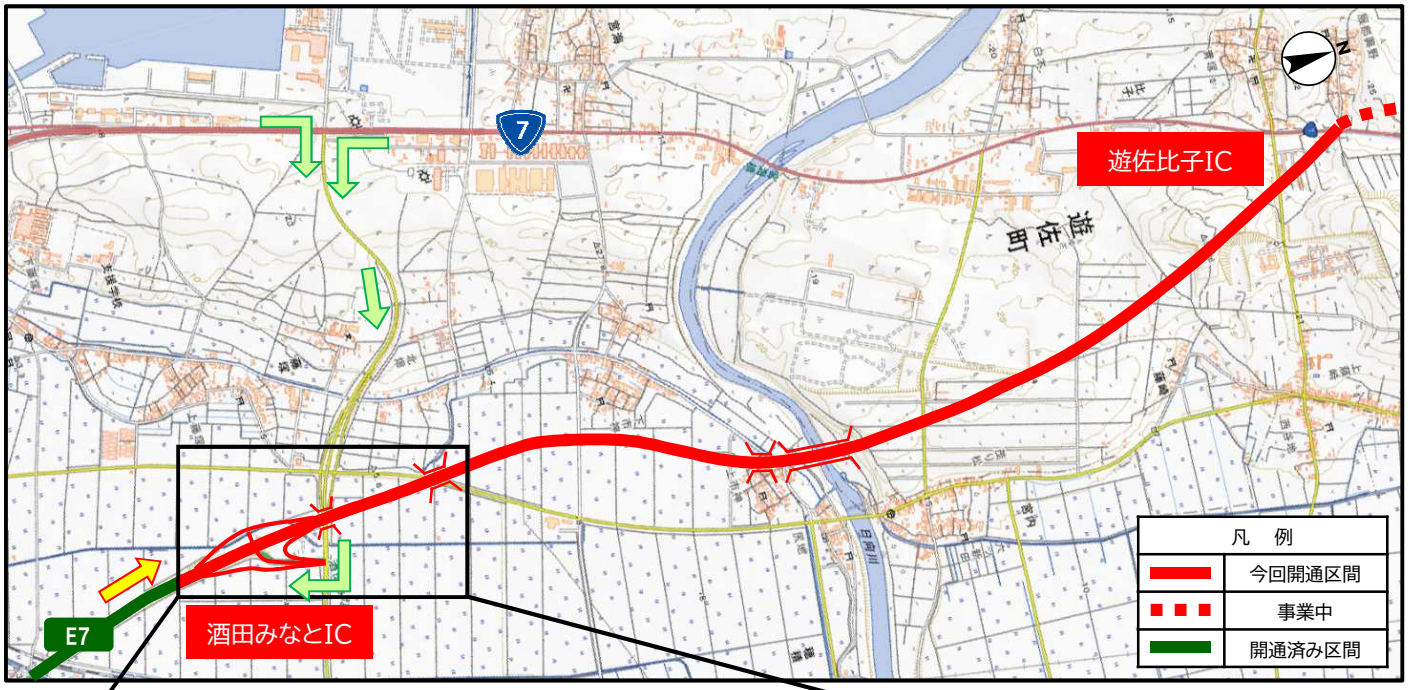
出典：山形県観光統計
（観光客数:年度、外国人観光客数:年単位）

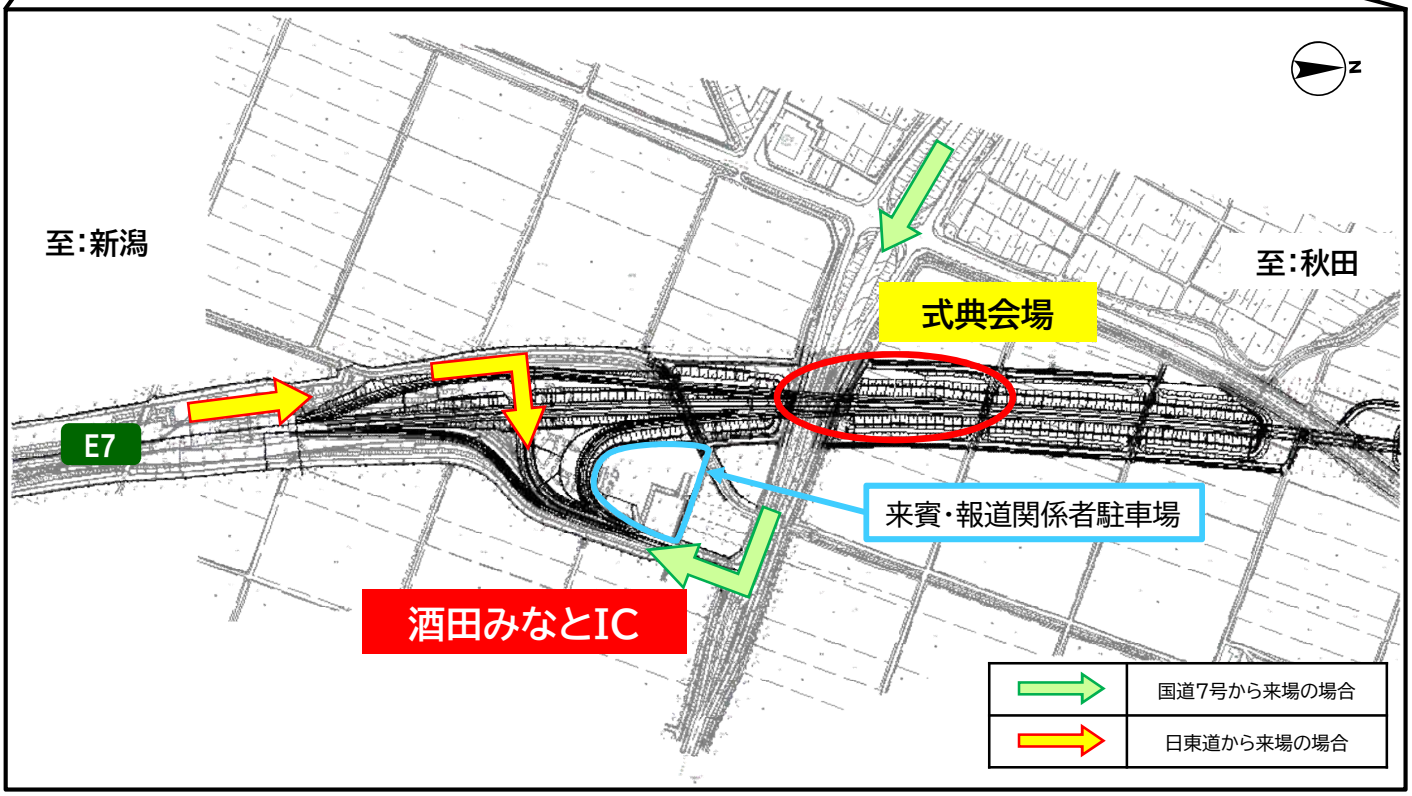
《観光関連者の声》

- 象潟への県外客は新潟や仙台、関東地方、九州地方など南からの来訪がほとんど。
- その意味でも、日沿道が県境を越えて山形と繋がることの意義は大きいと思う。
（にかほ市観光管内人協会ヒアリング(H28.10)）

- 今後、日沿道がつながることで鳥海山へのアクセス性向上が期待される。
（庄内観光コンベンション協会（H30.9））

別紙：式典会場案内図





出典：地理院地図に会場案内等を追記して記載

（別添）

ＦＡＸ送信票

式典当日の取材にあたってのお願い

式典会場の駐車場は台数に限りがございます。
台数把握のため、１２月４日（金）までに下記にご記入のうえ、本状のＦＡＸをお願いいたします。別途、駐車券を送付いたします。

記

酒田河川国道事務所　総務課　行
ＦＡＸ　０２３４－２７－３３６３

○ 駐車台数　　台

住所　〒

会社名

部署

取材者氏名

ＴＥＬ

※こちらから連絡させていただく場合があります。連絡が取れる電話番号をご記入ください。

※開通式前に式典内容等の説明をさせていただきますので、１０時５０分までに式典会場にお集まりいただきますようお願いいたします。